

## 地域における環境活動の推進

「九州ふるさとの森づくり」への参加や各社独自の地域清掃活動など、地域における環境活動に積極的に取り組んでいます。

2013年度は、これらの環境活動が認められ、(株)ジェイ・リライツに、北九州市から、道路美化活動に対する感謝状が授与されました。

### 「小規模集落応援隊」に参加しています

#### 九州林産(株)

九州林産(株)では、地域貢献活動の一環として、2013年度は、計29回の清掃活動に延べ85名の社員が参加しました。

高齢化率が高い大分県由布市奥江地区においては、官民一体となって取り組む「小規模集落応援隊」の一員として、農業には欠かせない用水路の浚渫作業を継続的に行っており、この活動を通じて、奥江地区の皆さまとの交流が深まればと考えています。



用水路浚渫作業の様子

### 天神地区の清掃活動を行っています

#### 九州通信ネットワーク(株)

天神地区の“魅力あるまちづくり”に取り組む「We Love天神協議会」とコラボレーションのもと天神地区の清掃活動を行っています。

清掃当日は、本社のある天神地区周辺の公園、道路のゴミ拾いを行い、天神地区の美化活動に努めました。参加者からは『働く街がきれいになると、嬉しい気持ちになる。』『また、参加したい。』『清掃する回数を増やしてほしい。』など、意欲的な意見が聞かれました。

今後も、このような環境ボランティア活動に積極的に取り組んでいきます。



天神地区清掃活動の様子

## 5

## 環境管理の推進

用語集を  
ご覧ください

- 環境マネジメントシステム (EMS)
- ISO14001
- ISO14001準拠
- エコアクション21
- ISO簡易システム
- 環境保全協定

### 環境マネジメントシステム (EMS) の自立運用

グループ会社は、構築レベルを6段階に分類した九州電力のグループ会社独自の統一的な基準(「九電グループにおけるEMS構築基準」)に基づき、各社事業特性に応じたEMSを構築し、環境負荷を適切に管理する取組みを推進しています。

#### EMS構築状況(2014年3月末現在)

EMS構築レベル		会社数
第6段階	ISO14001認証取得 (全事業所で認証を取得している会社)	2
第5段階	ISO14001認証取得 (一部の事業所で認証を取得している会社)	5
第4段階	ISO14001準拠	7
	エコアクション21(EA21)認証取得	7
第3段階	ISO簡易システム	7
第2段階	文書による体制、目標管理、 遵守評価の実施	18

(注) 第1段階(環境管理体制の整備、環境方針の策定、環境目標の策定): 5社。  
第1段階のEMSを構築中: 2社。

### 環境に関する 法規制遵守の状況

グループ会社において、設備から排出するばいじん濃度が、地元自治体を実施した立ち入り測定で、公害防止に関する協定書の規定に基づく協定値を超過したため、該当設備の改善若しくはその使用方法の見直しを行うよう警告を受けました。これに対しては、原因及び改善対策\*を、速やかに地元自治体に報告しました。今後は、このようなことがないよう、地元自治体と締結している環境保全協定等の厳正な遵守に努めていきます。

\*警告後の測定値や過去5年間の定期測定値が、全て管理値内となっていることから、設備内堆積物の一時的な飛散が原因と推定。このため、次回の停止作業時に設備内の点検清掃を行うことやそれまでの期間は監視強化を図ることを改善対策として報告。

# 環境会計

「九電グループにおける環境会計基準」に基づき、各社で算定した環境活動コストを集約しています。

単位：百万円

環境活動の分類	主な活動	2012年度		2013年度		2013年度環境活動	
		投資	費用	投資	費用	項目	効果
地球環境保全	地球温暖化防止及びオゾン層保護対策等	59.1	1,245.9	20.2	1,382.1	温室効果ガス排出抑制量*1	41.8千トン-CO <sub>2</sub>
地域環境保全	大気汚染・水質汚濁・騒音・振動防止対策等	260.4	1,159.4	280.9	765.0	SOx排出低減量*2 NOx排出低減量*3	5.9千トン 2.1千トン
資源循環	産業廃棄物・一般廃棄物の適正処理等	109.4	1,131.0	16.3	1,112.8	法令、条例に基づき適正に管理 産業廃棄物リサイクル量 産業廃棄物適正処分量 古紙リサイクル量 一般廃棄物の適正処理	98.2千トン 5.9千トン 0.8千トン
グリーン調達	グリーン調達で発生した差額コスト	—	8.2	—	21.3	—	—
環境活動の管理	環境教育、EMS運用管理、環境負荷監視・測定、構内緑化等	34.8	246.8	—	148.3	環境講演会 出前講演会 外部認証取得会社(SO14001、エコアクション21) EMSの第2～4段階への取組会社*4 環境関連データベース項目数	3社 65人参加 14社 32社 858項目
環境関連研究	廃棄物有効利用等	0.0	1.6	4.0	3.4	—	—
社会活動	地域の環境活動支援等	0.0	3.4	—	75.9	「九州ふるさとの森づくり」植樹活動 地域清掃活動	30社延べ590人参加 32社実施
環境損傷対応	公害健康被害補償制度による汚染負荷量賦課金	—	167.1	—	163.1	—	—
合計	—	463.7	3,963.4	321.4	3,671.9	—	—

\*1：新エネルギー等の導入実績において、導入しなかった場合をベースラインとして算出。  
 \*2：ばい煙発生施設（ボイラー等）において、脱硫処理や低硫黄燃料の使用を行わなかった場合をベースラインとして算出。  
 \*3：ばい煙発生施設（ボイラー等）において、脱硝処理を行わなかった場合をベースラインとして算出。  
 \*4：エコアクション21 認証取得会社を除く。

用語集を  
ご覧ください

- 環境会計
- 環境活動コスト
- 地球温暖化
- オゾン層
- 温室効果ガス
- 大気汚染
- 水質汚濁
- SOx（硫黄酸化物）
- NOx（窒素酸化物）
- 資源循環
- 産業廃棄物
- 一般廃棄物
- グリーン調達
- 公害健康被害補償制度
- 汚染負荷量賦課金
- 新エネルギー（新エネ）
- ばい煙
- 脱硫処理
- 低硫黄燃料
- 脱硝処理

## 環境教育・環境情報共有化

グループ会社の集合講演会及び各社ごとの環境講演会の実施により、グループ会社社員の環境意識高揚を図っています。

また、インターネットを活用した「九電グループ情報ネットワーク」に環境関連法規制等の情報を掲載し、グループ会社の環境情報共有化を図っています。

### 環境講演会（2013年度）

項目	対象会社	内容	人数
九州電力社員による出前講演会	九電テクノシステムズ(株)	環境問題の現状と九州電力グループでの環境経営の取組みについて	136名
	西日本プラント工業(株)		58名
	九州メンテナンス(株)		39名

## 社外からの表彰・感謝状

表彰名	対象	実施団体
平成25年度エコアクション21 環境活動レポート大賞・九州	大賞	光洋電器工業(株)
	九州環境カウンセラー協会特別賞	九州林産(株)
	廃棄物部門賞	九州高圧コンクリート工業(株)
平成24年度後期宮崎海岸 広域・モニタリング環境調査業務	国土交通省九州地方整備局 国土交通行政功労表彰 局長表彰	西日本技術開発(株)
北九州市道路美化活動に関する感謝状	(株)ジェイ・リライツ	北九州市
こが 古賀市森づくり活動に関する感謝状	西日本プラント工業(株)	古賀市
	西技工業(株)	
	(株)キューヘン	
	ニシム電子工業(株)	
	(株)九電シェアードビジネス	